

修士課程・博士課程

国際医療福祉大学大学院

医療福祉学研究科

保健医療学専攻

看護学分野

公衆衛生看護学領域

研究コース

看護学分野（修士課程）



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE



公衆衛生看護学の特性

公衆衛生看護学とは

動向を捉える



- 社会情勢
- 社会保障
- 社会制度
- 政策

特性を捉える



- 個人
- 家族
- 組織
- 地域コミュニティ



看護学として
重層的に
課題解決に向け
看護を展開



健康増進・予防
の視点

保健行動の特性の追究
予防行動への変容を支援

生涯を通じた
切れ目のない支援

ライフステージの課題
を捉え
切れ目なく課題解決に
向けた看護実践を行う

公衆衛生 看護の ニーズの 高まり

- ・ 少子高齢社会によるコミュニティ再生
- ・ 頻発する自然災害や感染症のパンデミックによる健康危機
- ・ 健康寿命の延伸をめざした生活習慣病予防の重点化
...などの期待されている

今後の 公衆衛生の あり方

看護活動を推進していく上での
公衆衛生看護学教育のあり方も
検討し続ける必要があります。

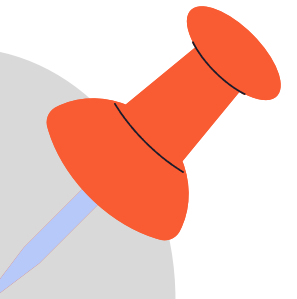


公衆衛生看護学領域 研究コースで できること

院生の持つ公衆衛生看護学領域における
研究課題の解決に向けた研究指導を行っています。

【研究テーマ】（修了生の研究テーマから）

- ✓地域アセスメントに関する研究
- ✓保健行動の変容に関する研究
- ✓公衆衛生看護学の基礎教育に関する研究
- ✓保健師現任教育に関する研究
- ✓自然災害時の健康危機対応に関する研究
- ✓感染症災害時の健康危機対応に関する研究
- ✓健康危機管理に関する支援人材の育成





指導教員紹介

野呂 千鶴子

- ①生活環境特性と看護
- ②自然災害による生活環境の変化と健康
- ③保健師の集団特性
- ④保健活動評価



嶋津 多恵子

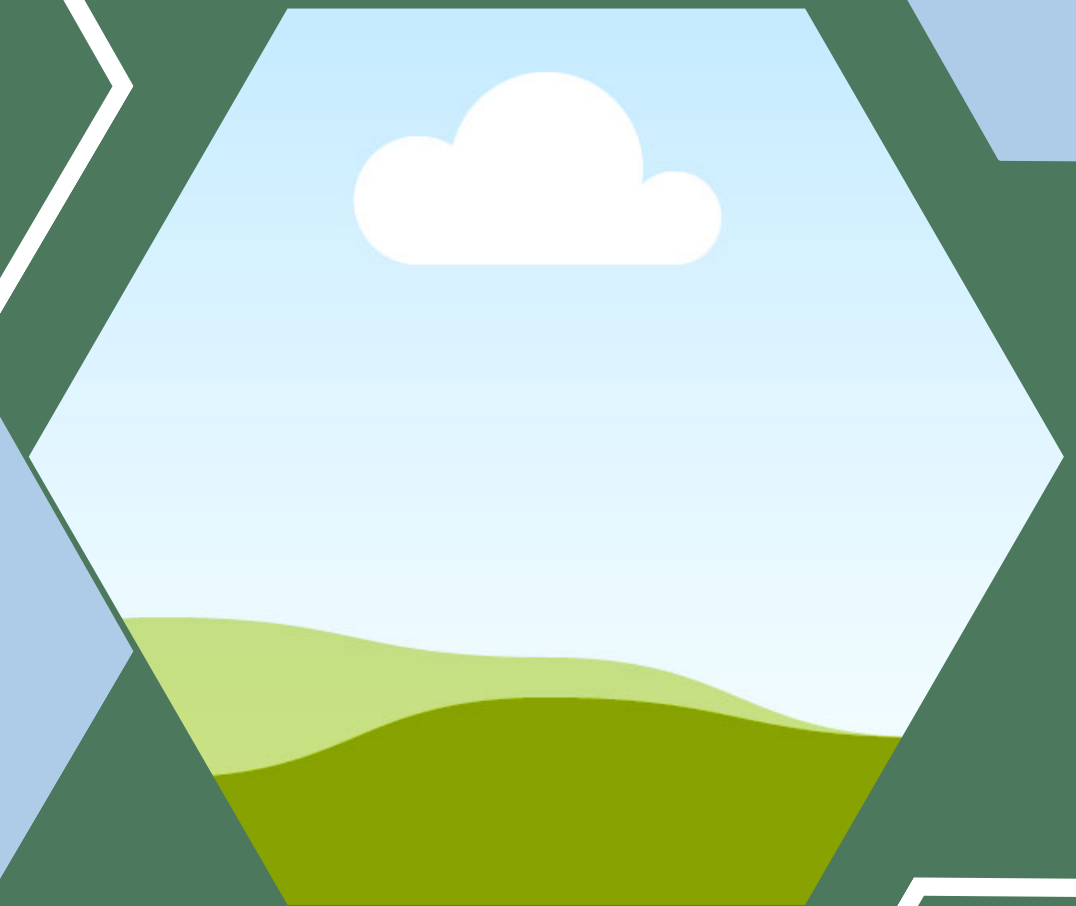
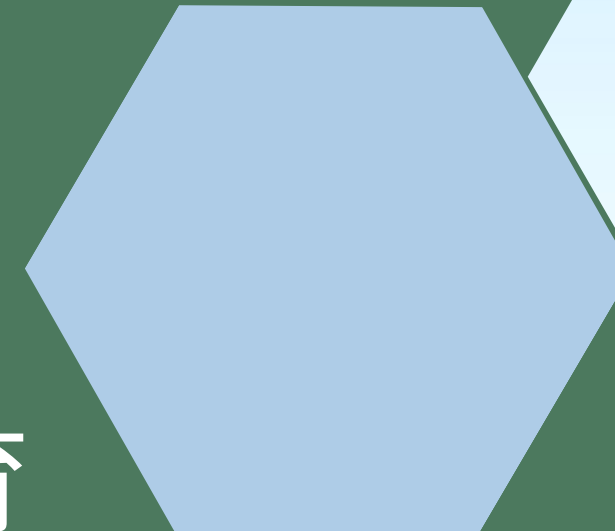
- ①公衆衛生看護
- ②地域看護
- ③保健師の人材育成
- ④地域保健活動
- ⑤地域づくり
- ⑥精神保健福祉
- ⑦親子保健



修士・博士課程 小田原キャンパス

齋藤 照代

- ①産業保健に関する研究
- ②受動喫煙対策・禁煙支援
- ③コーチングによる健康教育
- ④小規模事業所への効果的な支援



家入 香代

- ① 公衆衛生看護の現場における
効果的な実践と人材育成
- ② 子ども虐待防止に係る関係職種・機関との連携



研究ゼミの紹介

ゼミの運営方法

- それぞれの教員が担当ゼミを月2回程度開催しています。
- ゼミは、修士・博士課程生合同開催やそれぞれの課程別に開催したりしています
(詳しくは担当教員にお問い合わせください。)
- ゼミでは、院生が自分の研究テーマにそった課題を持ちより、ディスカッションします。
- 論文執筆や報告会の前、分析作業中には、適宜個別指導も行っています。

ゼミの効果을上げるために

- 1.ゼミ生がお互いの研究テーマや進捗状況を共有しており、ゼミ開催日以外でも相談しあうなど、グループダイナミックスをいかしたゼミを進めています。
- 2.理論や分析方法の勉強会も、ゼミとは別に実施し、お互いが研鑽を積んでいます。

研究ゼミの様子



対 面

オンライン

